

園田学園高等学校 特別進学コース
特進 NEWSLETTER 第 62 号 2018 年 3 月

お待たせしました。2017 年度の合格状況をお知らせします。

★主な合格校一覧★

大阪市立大学 経済学部
早稲田大学 スポーツ科学部
慶應義塾大学 環境情報学部
神奈川大学 人間科学部 人間学科
関西大学 文学部 総合人文学科/商学部 商学科
社会学部 社会学科 メディア専攻
社会学部 社会学科 社会システムデザイン専攻
関西学院大学 神学部/法学部/商学部/経済学部/社会学部
文学部/総合政策学部
近畿大学 経済学部 国際経済学科/経営学部 商学科
総合社会学部 総合社会学科 心理系専攻
総合社会学部 総合社会学科 社会マスメディア系専攻
建築学部 建築学科/短期大学部 商経科
京都産業大学 現代社会学部 現代社会学科
龍谷大学 短期大学部 社会福祉学科
神戸学院大学 人文学部 人文学科
関西外国語大学 外国語学部 英米語学科
外国語学部 スペイン語学科
英語国際学部 英語国際学科
京都外国語大学 外国語学部 英米語学科
武庫川女子大学 生活環境学部 情報メディア学科
甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 看護学科
大阪経済大学 経済学部
阪南大学 経営情報学部 経営情報学科/経済学部 経済学科
流通学部 流通学科
神戸常盤大学 保健科学部 看護学科
関西看護医療大学 看護学部
関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科
帝塚山大学 法学部 法学科/経済経営学部 経済経営学科
神戸国際大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
大阪芸術大学 芸術学部 放送学科
創価女子短期大学 国際ビジネス学科
園田学園女子大学 人間健康学部 総合健康学科
関西労災看護専門学校
清恵会医療専門学校 第1看護学科

特別進学コース 10 期生の合格状況を報告します。在籍する 28 名の大半が部活動をしており、主将を務めた者が 4 名いました。コース大会金賞・体育祭第 1 位・球技大会優勝など、たくさんの賞状を教室に並べた、「勝負ごとが好き」なクラスでした。

昨年に増して一段と厳しい入試でした。私大は入学定員管理厳格化の影響で、「志願者増・合格者減」がすすみました。得点調整のために思ったよりも結果が出ないというケースも頻発しました。一体何点とったら合格するのか、と頭を抱え、最後の最後までくらしみました。

それだけに「合格」の知らせは格段の喜びに包まれました。Web 発表をふるえながら待っていた眼差し。7 回目の挑戦でついにやりましたと電話の向こうの弾んだ声。後期試験で第一希望を突破したときの涙。人生の「この瞬間」を共有することができました。

今年も、志望理由書や面接で、さらに報告会で一人ひとりの生き方に触れ、はっと息をのむようなことや涙が止まらなくなることが何度もありました。進路決定は単にどの大学に行くかだけではなく、どんな大人になりたいのか、どのようにこの社会で存在を發揮するのか人生を模索する取り組みです。いくつか紹介します。

「実際、私一人の力で世界を動かすことはできません。私は、自分の学んだことを目の前の子どもたちに伝え、子どもたちが世界の現状に目を向け力になりたいと考えられる世の中をつくりたい。だから私は教師になりたい。」

「震災復興のために東北に赴いた父は、私の誇りです。しかし父は、そこで亡くなりました。それまで、父のように人を支える仕事をしたいと思っていた気持ちが、父の死をきっかけに人の命を救いたいと思うようになりました。看護師を目指します。」

「中 3 のケガで部活動を続けられなくなり、挫折を味わいました。そんな時、周囲の励ましで、高校ではマネージャーとして選手を支えようと決意しました。その仕事で自分の意見を伝えることの大切さ、思いやりの気持ちで人と接する重要性、間違いを受け止める勇気を学びました。将来は理学療法士として、この経験を生かします。」

3 月 2 日の合格報告会では、ひとりひとりが自らの歩みを語りました。くるしい時期を思い出してぐっと言葉に詰まる者がいました。先輩の語る本音に、後輩からはどっと笑いも湧きあがりました。特進コースの義務と責任。受験は団体戦。何人も口にしていきます。

昨年度、高い目標を目指して浪人した 9 期生は、見事に第一希望を突破して、自宅の徳島からこの報告会に来てくれました。1 年 2 年は体験談を聞いた後、3 年が歌った今年のコース大会優勝曲を歌い、先輩に別れを告げて特進コースを引き継ぎました。

10 期生の保護者の方々とも素敵な出会いがありました。発表後すぐ、本人と共に跳ねるように学校に来てくださったお母さん。ずっと娘に寄り添ってくださって…と遠隔地から卒業式にお越しくださったお父さん。「先生に出会ったのは中 3 の入試説明会のときでした」とお手紙をくださったお母さん。3 月後期入試が終わってから、改めて学校に足を運んでくださったご両親。共に泣き、共に笑い転げた 28 名は、多くの感謝の言葉を残して飛び立ちました。

10 期生は、今は懐かしい旧校舎に入学した学年です。新校舎では特進 3 学年は 6 階に教室を並べています。空いた時間には、2 階の教務室から 6 階に駆け上がり、3 年生徒の近くに何となくいる、というのが私の日課になりました。

2017 年度の特進 NEWSLETTER は、これが最終です。本校の受験生をあたたく見守り、励ましてくださったみなさまに深く感謝いたします。

特別進学コース主任 小林 ひかり

